GO！GO！　令和５年度　郡山市立緑ケ丘第一小学校だより

みどりっ子便り

令和６年１月１０日
学校便り　Ｎｏ４３
文責：校長　新田直子

令和６年　第３学期　スタート！

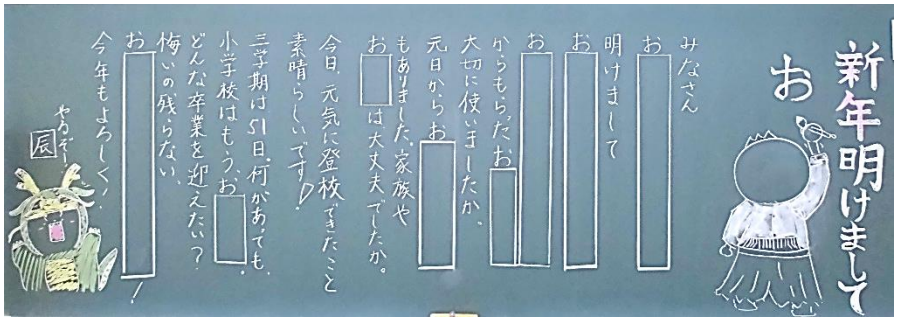
令和６年１月９日（火）、第３学期がスタートしました。始業式の前に、能登半島地震によって多くのかけがえのない命が失われたこと、行方不明の方々の無事と避難生活を送られている方々の１日も早い復興を祈って黙祷を行いました。

始業式では、校長から、このようなときこそみんなで助け合い、力を合わせることが大切であること、そのためにも、相手の立場に立って考えるやさしい心を大切にしていこう、と話しました。また、子どもたちが冬休みを安心・安全に過ごせたことを喜ぶとともに、今年は学年が一つずつ上がることを見据えて、３学期のめあてをしっかりと決めてほしいことと、３学期にみどりっ子みんなで頑張りたい３つのめあてについて話をしました。

１つ目は「目標に向かって、あきらめないで努力を重ねていくこと」、２つ目は「“ありがとう”感謝の気持ちをもつこと」、３つ目は「みんなで力を合わせて、すばらしい卒業・修了の日を迎えること」です。４月からそれぞれの目標を決めて努力を続けてきたことで、大きく成長してきた子どもたちへ、まとめの３学期もあきらめずに続けていこうと話しました。そして、素直な心で身の回りの「ありがとう」に気付いてほしい、気付いた「ありがとう」を言葉で伝えてほしいことを伝えました。３つ目の「みんなで力を合わせる」ためには、相手の立場になって考える、相手を思いやるやさしい心が大切であること、やさしい気持ちを温かな言葉で伝えること、苦しい時や困ったときも言葉で伝えること、あいさつで心と心を結んでいこう、そして、みんなで力を合わせてすばらしい卒業の日、修了の日を迎えようと子どもたちに伝えました。また、大リーグで活躍している大谷翔平選手から寄贈された３つのグローブを紹介し、みんなで仲良く使ってほしいことも伝えました。

その後、児童を代表して１年の圓谷穂花さん、３年の小林歩埜さん、５年の石本芽慧さんが堂々と新年の抱負や３学期に頑張りたいことを発表しました。３人のすばらしい発表に、全校生から大きな拍手が送られていました。

３学期は５１日間と短い学期ではありますが、卒業、進級に向けての大切なまとめの時期でもあります。教職員一同、子どもたちが一人一人のめあてを達成できるよう励ましてまいります。そして、一人一人が輝けるよう、力を合わせてみんなが輝くよう努めてまいります。本年も変わらぬご支援、ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。



子どもたちを迎える教室のメッセージ↑

大谷選手から寄贈されたグローブ↑